

いじめ 許さない 見逃さない



いじめを「傍観している子」から、 「制止グループ」が生まれる学級づくり

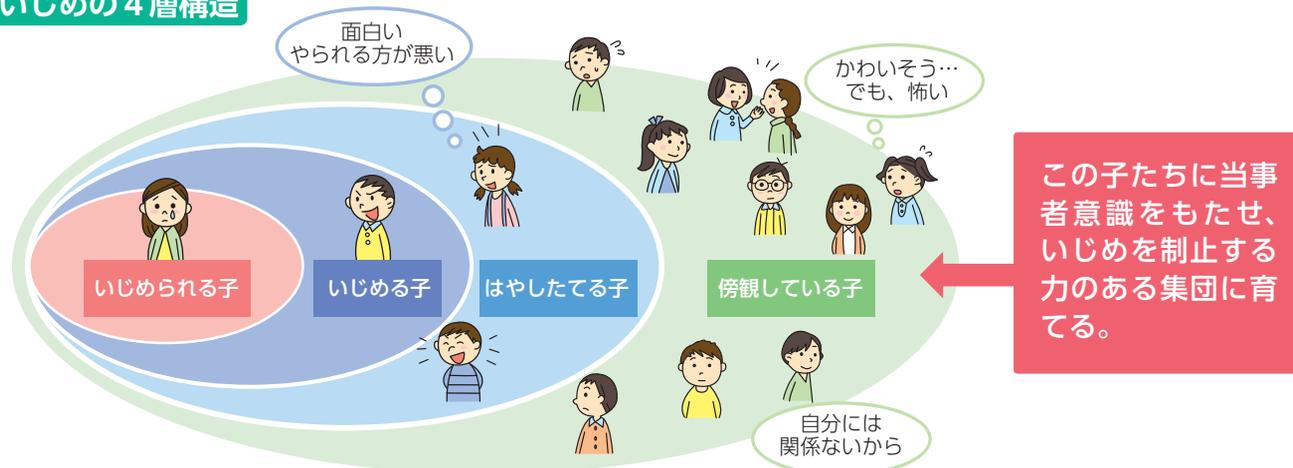
いじめは、「どの学校にも、どのクラスにも、どの子にも」起こりうる、子どもたちにとって最も身近で深刻な問題です。

平成29年3月に文部科学省が改定した「いじめの防止等のための基本的な方針」では、「傍観者にならず、学校いじめ対策組織への報告をはじめとする、いじめを止めるための行動をとる重要性を理解するよう促すとともに、主体的な態度を育成する指導を行う。」ことが新たに盛り込まれました。

これまで、いじめ防止については、いじめをしている児童及びいじめられている児童への対応が中心でしたが、改定を踏まえ、傍観している子たちの存在に着目し、いじめに正面から向き合い、自ら考え、行動できるようにするための指導のポイントや取組例をまとめました。

*「傍観している子」に着目

いじめの4層構造

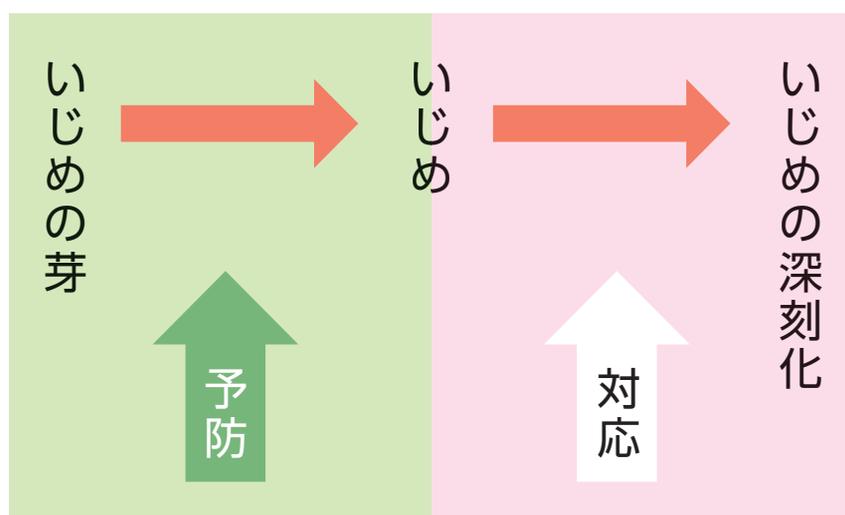


いじめの継続や深刻化には、「いじめる子」と「いじめられる子」以外の「はやしたてる子」や「傍観している子」が大きく影響しています。いじめの継続や深刻化することを防ぐためには、傍観している子の中から、制止グループが現れることが必要です。

*いじめを深刻化させない学級づくり

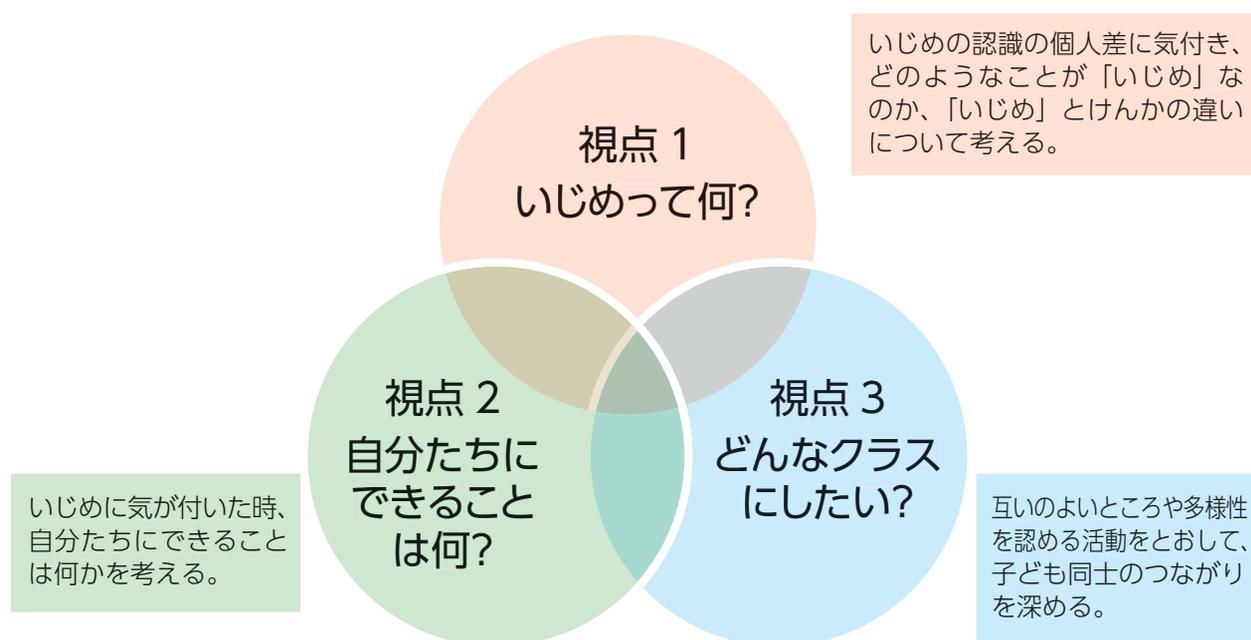
いじめは、「いじめの芽」から始まります。「いじめの芽」はどの学級にも起こり得ます。「いじめの芽」が「いじめ」にエスカレートしない学級、いじめを深刻化させない学級をめざすことが大切です。本授業は、「いじめ」にエスカレートしないための予防をねらいとしています。

また、「違い」があってよいことを徹底することも大切な要素となります。



*授業づくりの視点

子どもたち自身が、いじめを自分たちの問題として主体的に考え、話し合い、行動できるようにすることを目的としています。また、子どもたちの自己肯定感を育むとともに、人はそれぞれ感じ方が違うことなど、多様性を認める風土をつくっていくことも重要です。

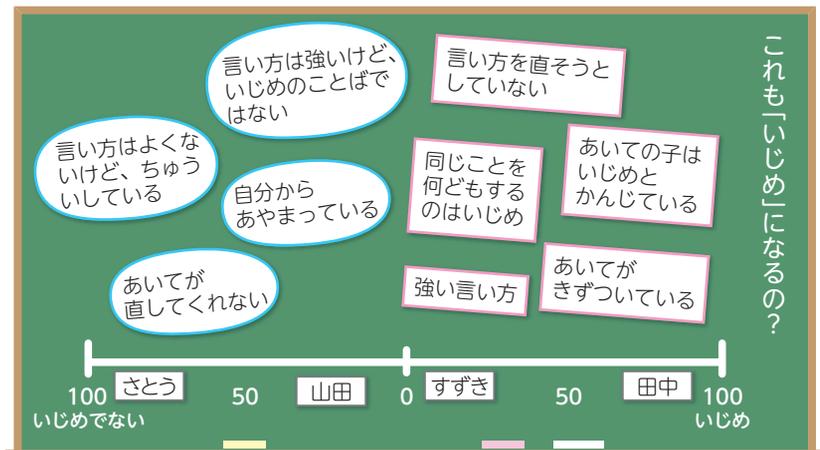


「これもいじめになるの？」

| 学習活動 | 指導上の留意点 |
|--|---|
| <p>1 課題をつかむ。 T：どのようなことが「いじめ」なのか考えよう。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 「いじめ」は絶対にいけないことであることを確認する。 |
| <p>2 「いじめ」について話し合う。 T：お話①はいじめだと思いますか、違うと思いますか。理由も考えましょう。 T：今の話合いを通して、お話②についても考えてみましょう。</p> | <p>【お話①の内容】 片付けが苦手な子に注意しているうち、他のことも注意を始めた。言われた子は、傷ついている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「心情物差し」上に名前マグネットを貼り、子どもの考えが見えるようにする。考えが変わったらマグネットを移動し、その理由を伝えるようにする。 <p>【お話②の内容】 縄跳びに引っかかったとき、「なんで跳べないんだ」と言われ、縄跳びが嫌いになった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 人によって「いじめ」に対する捉え方が違うことを確認する。 |
| <p>3 「いじめ」について捉えなおす。 T：話合いを通して、どのようなことがいじめだと思えましたか。</p> | |
| <p>4 自己の生活を振り返る【ワークシート】 T：今日の学習を通して、これからどのように生活していきたいと思えますか？</p> | |

POINT

「いじめ」に対する捉え方が、それぞれ違うことに気付かせたい。



「いじめのないすてきな学級をつくらう」

| 学習活動 | 指導上の留意点 |
|--|---|
| <p>1 課題をつかむ。</p> <p>T：みんなで、いじめのないすてきな学級をつくるには、どうしたらよいか考えよう。</p> | |
| <p>2 「安心して過ごせる学級」とはどのような学級か考える。</p> <p>T：「友達との関係」を視点にして、これまでの経験や出来事で感じたことを話し合ってみよう。</p> <p>3 いじめに関するDVDを視聴し、「いじめ」の捉え方は人それぞれ違うことを考える。</p> <p>【使用教材】 『STOP！いじめ あなたは大丈夫？』 (児童・生徒指導編 小学校編) 東京都教育委員会 *冒頭の5分</p> <p>T：動画の事例の香織さん、3人の友達、見ていたクラスメイトたちが、それぞれどんな気持ちになっていたのか考えよう。</p> <p>T：これはいじめなのだろうか？自分の意見とその理由を説明しよう。</p> | <div data-bbox="974 838 1429 1170" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【動画の内容】</p> <p>忘れ物をしがちな子に対して、見かねた3人の友達が「連絡帳に書いてやる」など手助けを始めた。徐々にランドセル内側に大きな貼り紙をしたり、悪口や揶揄するあだ名を付けたりといじめに発展していく。</p> </div> <p>●相手が苦痛を感じていたら、いじめであることを確認する。</p> |
| <p>4 自分の今後のめあてをもつ。</p> <p>T：「みんなが安心して過ごせる学級」という視点で、自分にできることを考えよう。</p> | |

POINT

いじめは、いじめられている人の気持ちを考えることが重要なことに気付かせたい。



いじめのないすてきな学級をつくらう

安心して過ごせる学級

なかよしの友達がいる みんながやさしい
ルールや約束を守る 思ったことが言える
なかまはずれをしない 言い方がやさしい

それぞれの気持ち

香織さん… 嫌だな 悲しい
そんな名前ではばないで

3人の友達… あなたのためだよ
親切にしてあげたのに

クラスメイト あざれた
何かあったのかな
口を出すと何が言われるかも
まきこまれたくない

これはいじめ？

【はい】

- ・相手がいやがることをしているから
- ・3対1だから
- ・変なあだ名でよんでいるから

【いいえ】

- ・かおりさんにもだめなところがあったから
- ・暴力はしていないから
- ・3人は親切のつもりだった

いやだと感じることは一人一人ちがう。
相手がいやがり、きずつくことは「いじめ」

『「いじめかもしれない」と思った場面を見たら…』

| 学習活動 | 指導上の留意点 |
|--|---|
| <p>1 課題をつかむ。</p> <p>T：「いじめかもしれない」と思う場面を見たらどうしたらよいか考えよう。</p> | |
| <p>2 いじめに関するDVDを視聴し、「いじめかもしれない」と思う場面を見たとき、自分ならどのように行動するかを考える。</p> <p>【使用教材】 『STOP！いじめ あなたは大丈夫？』 (児童・生徒指導編 小学校編) 東京都教育委員会 * 5分02秒～7分04秒部分</p> <p>T：いじめを止める方法として、どのようなことができるか話し合しましょう。</p> | <p>【動画の内容】 いじめに気付いたクラスメイトが担任に知らせた。全体指導し解決したかのように思えたいじめが、内容が変化し、継続していた。</p> <p>●いじめを止める方法は様々あることや、いじめられている人に寄り添うことの大切さを確認する。</p> |
| <p>3 自分の今後のめあてをもつ。</p> <p>T：いじめに発展しないよう、自分にできることとクラスの友達と協力してできることを考えよう。</p> | <p>●直接いじめを止めることができなくても、大人への相談、寄り添うなどいろいろな方法があることを確認する。</p> |

POINT

一人で止めるのは難しくても、みんなでいじめはいけない、ゆるさないという気持ちで行動すると、いじめが起きにくい雰囲気生まれることを理解させたい。



いじめを一人で止めるのはむずかしい。みんなで、いじめはいけない、ゆるさないという気持ちで行動することが大切

- ・励ます
- ・だれもくさらないでいじめを止めよう
- ・いじめを「やめよう」「やめよう」といって知らせよう
- ・その場から連れて行く
- ・やさしくする
- ・相談しよう

【いじめられている人に】

- ・「やめなよ」と言う
- ・「どうしていじめなの？」と理由を聞く
- ・一緒にいじめな
- ・おもしろいからな

【いじめている人に】

- ・注意する
- ・友達に相談する
- ・アンケートに書いて知らせる

【知らせる・相談】

「いじめかもしれない」と思った場面を見たら…

いじめを止める方法は、こんなにたくさんある!

『「集団の力」について考えよう』

| 学習活動 | 指導上の留意点 |
|---|---|
| <p>1 課題をつかむ。</p> <p>T：集団の力について考えよう。このクラスのよいところはどんなところですか。</p> | |
| <p>2 動画資料「Friends-Tillsammans」を視聴して、気が付いたことを話し合う。</p> <p>T：出来事や登場人物の様子についてグループで話し合ってみよう。</p> | <p>【動画の内容】</p> <p>いじめられている子を見かけ、その周りで遊んでいた子どもたちは、いじめている子をみんなで見る。いじめている子は、いじめる行為を止める。</p> |
| <p>3 もう一度動画を視聴し、話し合った内容と動画の内容を比べる。</p> <p>T：いじめの加害者、被害者だけでなく、「周りの人」がそれぞれどのような様子か確認してみよう。</p> | <p>●誰のどのような行為がいじめを抑止しているのか確認するように言葉をかける。</p> |
| <p>4 動画に合うキャッチフレーズや理由を考え、発表する。</p> <p>T：動画に合うキャッチフレーズとその理由をグループで話し合ってみよう。</p> | |
| <p>5 集団の力について、考えたことをまとめる。</p> <p>T：集団の力を高めるためにはどんなことが大切か、また自分にできることを書いてまとめよう。</p> | <p>●各自が考えたことは、集団を強くするために必要な要素であることを確認する。</p> |

POINT

「傍観者にならない、増やさない」ために、自分にできることを考えさせたい。



〈〇年〇組のよいところ〉

明るい
男女仲よし
あいさつができる
意見がたくさん出る
チームワークがよい
元気な人が多い

「集団の力」について考えよう

〈動画を見て〉

●班
いじめっ子がぼうしを取っていじめていた

●班
いじめた人をみんなが見ていた

●班
いじめている人が冷たい目で見られていた

●班
みんなに見られていじめを止めた

●班
みんながいじめっ子にらんで助けた

●班
子どもだけでなく大人も見ている

〈キャッチフレーズ〉

- ・みんなの力でいじめを止めよう
- ・みんなあなたを見ています
- ・仲間を大切に
- ・君は一人じゃない

《集団を強くするために》

- 全員にやさしくする
- 自分のことじゃなくても声をかける
- 自分を知ってもらう
- 自分からあいさつをする

視点3 「どんなクラスにしたい？」の事例

いじめを深刻化させないために、いじめは絶対に許されない行為であること、同じ言葉や行為に対して、楽しいと感じる人もいるが、つらいと感じる人もいるなど、人によって感じ方が異なることについて、子どもたちが話し合いながら考える活動を展開します。

ふわふわ言葉、ちくちく言葉

友達に言われてうれしかった言葉や、言われて嫌だった言葉を共有することで、言葉の暴力にみんなで「No」と言える風土づくりと、温かい言葉で誰もが居場所のある学級づくりを行います。

学年例：低学年
実施時期例：4月



読み聞かせ

いじめについて考えるきっかけづくりのために、いじめに関する本を全校朝会等で読み聞かせする。その後の学級活動の時間等を使って、改めていじめについての話し合い活動を行います。

学年例：全学年
実施時期例：6月



講談社 キャサリン・オートシ／作・絵 乙武洋匡／訳

ダイヤモンド・ランキング

グループ内での意見交換を通して、多様な見方や考え方があることに気付くとともに、相手の考えを尊重しながら、建設的に話し合いを進めていくことの大切さを理解できるようにします。

学年例：全学年
実施時期例：6月



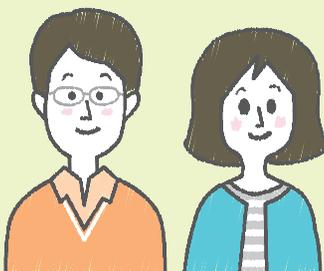
【参考】

「人権教育プログラム（学校教育編）」
東京都教育委員会（平成31年3月）P.25

* 授業後の保護者の声

授業実践後に、保護者の声をうかがいました。様々な方法で保護者と共通理解をはかり、協働することで、いじめの抑止力になります。

好きな人、嫌いな人、苦手な人、大勢が楽しい人、1人でいるのが楽しい人、いろいろな人がいて、いろいろな考えがあって、「うまくやっていく」「そのために相手を尊重する」ことを身に付けてもらいたいです。



事例を挙げ、「どう思う?」「どうする?」と聞かれました。言った子どもの気持ち、言われた子どもの気持ちについて話をしながら、「もしかしたら、こういう解決法もあったのかも。」と提案をしていました。

* 授業に取り組むにあたって

区では「いじめに関する授業」を年間3回実施することとしています。本リーフレットの事例を参考に、学校・学級の実態に合わせて、いじめに関する授業を計画的に実施してください。

事例の「学習指導案・ワークシート等」は、以下のフォルダに保存されています。ご活用ください。

また、よい事例があれば、教育指導課にご連絡ください。



[学習指導案・ワークシート等のデータ]

全校共用X: ⇒ 1) 教育委員会事務局各課 ⇒ ⑥教育指導課 ⇒ いじめにかかわる実践事例

<参考文献>

「いじめへの対応のヒント」平成15年10月 文部科学省

「いじめ総合対策【第2次】」平成29年2月 東京都教育委員会

「いじめ—教室の病い—」森田洋司・清永賢二（金子書房）

「人権教育プログラム（学校教育編）」平成31年3月 東京都教育委員会

開発メンバー *所属は平成30年度現在

| | |
|---------------|-------------------|
| 板澤 健一（委員長） | 世田谷区教育委員会教育政策部副参事 |
| 渡部 理枝（副委員長） | 世田谷区立尾山台小学校校長 |
| 戸田 有一（アドバイザー） | 大阪教育大学教育学部教授 |
| 加藤 ユカ | 世田谷区立武蔵丘小学校副校長 |
| 羽鳥 晋 | 世田谷区立桜丘小学校主幹教諭 |
| 山之内 怜 | 世田谷区立明正小学校主幹教諭 |
| 藤谷 弥生 | 世田谷区立池之上小学校主幹養護教諭 |
| 栗林 扶海代 | 世田谷区立松丘小学校主任教諭 |
| 室伏 あゆみ | 世田谷区立桜町小学校主任教諭 |
| 古内 信伍 | 世田谷区立等々力小学校教諭 |



お問い合わせ

世田谷区教育委員会事務局教育指導課
電話 (5432) 2703
FAX (5432) 3041